

2025. 6. 24

稲は順調に生育、初夏のさわやかな風が谷津を渡ります。ヨシ原から、今年もまたオオヨシキリの元気な声が聞こえてきます。ホトトギスにウグイス♪♪、チョウやトンボ、カエル・・・里山を彩る涼しげな花々、いつもながらの光景に心が癒されます。まもなくホタルの飛翔も見られるでしょう。



ヒカゲチョウ



アキアカネ

チョウ・トンボ・カエル・・・ 命が生まれ、生きものが にぎわう初夏の里山



オオアオイトトンボ



キアゲハ



ココニヤンマ



ヤマサナエ



シオカラトンボ



キアゲハ幼虫



カラスアゲハ幼虫



シュレーゲルアオガエル

<季節メモ> 水田雑草「コナギ」

田植えが終わった田んぼで出番を待ちかねている草があります。稲に害を及ぼす水田雑草「コナギ」です。発芽は細長い葉が一枚だけのか弱い印象ですが成長するにつれ艶のあるハート型の葉を増やし夏から秋、青紫色の花を咲かせます。



厄介なのは花のあと、たくさんの種子を水の中に落とします。種子は冬の低温で目が覚め、春の発芽を待つばかりに。酸素を好まないコナギは水を張った田んぼでよく発芽します。困りものですね。

ところで、この水田雑草の新たな価値？試してみたいと思いませんか？

その1：食べる

コナギは漢字で小菜葱、「菜葱」は昔、葉を茹でて食べていたから、天ぷらもよい。

その2：染める

コナギの青紫色の花は、平安の書物に藍の代わりに花をすりつけ色を出したという記録が。



花が咲く頃の根も花に近いほどきれいな青色を出すといえます。

写真・編集：晝間



ネムノキ



ムラサキシキブ



センダン



オオカモメツル

風に揺れる やさしい花



クサナギオゴケ



ホタルブクロ



トモエソウ



チダケサシ